

生涯を賭けて中国共産党と闘い続けてきた著者が「鄧小平神話」を切り崩す！

『裏切りと陰謀の中国共産党建党100年秘史 習近平 父を破滅させた鄧小平への復讐』

(著者)遠藤誉

(価格)1800円+税 〈発売日〉2021年3月22日 〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍「裏切りと陰謀の中国共産党建党100年秘史 習近平 父を破滅させた鄧小平への復讐」を2021年3月22日に発売いたしました。

ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆ついに爆発した習近平の国家戦略と野望の全解剖

- ◎習仲勲16年間の冤罪投獄、犯人は鄧小平だった
- ◎「改革開放」は華国鋒、「経済特区」は習仲勲から横取り
- ◎中越戦争を仕掛けて華国鋒を追い込み、軍権を奪取
- ◎南巡講話は江沢民失脚が狙いだった
- ◎中国共産党独裁を助けたのは日本

中国共産党の歴史は、血塗られた野望と怨念の歴史だ。

それを正視するには、「鄧小平神話」を瓦解させなければならない。

毛沢東から始まり、習仲勲によって支えられた革命の道。その「おいしいところだけ」をいただこうとした鄧小平の野望と陰謀。その背骨があつてこそ、習近平の国家戦略だ。

今、日本がどこにいるのかを見極めるためにも、私たちは「鄧小平神話」を打ち破る勇気と、真実を手にするという「知性への挑戦」に着手しなければならないのである。(本文より)

【もくじ】より

第一章 西北革命根拠地の習仲勲と毛沢東

第二章 五馬進京と高崗失脚——鄧小平の権勢欲と陰謀

第三章 小説『劉志丹』と習仲勲の失脚——陥れたのは鄧小平

第四章 文革後の中央における激しい権力闘争——華国鋒を失脚させた鄧小平の陰謀

第五章 習仲勲と広東省「経済特区」

第六章 再びの中南海と習仲勲最後の失脚——香港問題と天安門事件

第七章 習近平、鄧小平への「復讐の形」

◆著者

遠藤誉 (えんどう・ほまれ)

中国問題グローバル研究所所長 筑波大学名誉教授 理学博士

1941年中国生まれ。中国革命戦を経験し1953年に日本帰国。中国問題グローバル研究所所長。筑波大学名誉教授、理学博士。中国社会科学院社会学研究所客員研究員・教授などを歴任。著書に『ポストコロナの米中覇権とデジタル人民元』、『激突! 遠藤vs田原 日中と習近平国賓』、『米中貿易戦争の裏側 東アジアの地殻変動を読み解く』、『「中国製造2025」の衝撃 習近平はいま何を目論んでいるのか』、『毛沢東 日本軍と共に謀した男』、『卡子(チャーズ) 中国建国の残火』、『ネット大国中国 言論をめぐる攻防』、『中国がシリコンバレーとつながるとき』など多数。

【お問い合わせ先】株式会社ビジネス社 広報担当:松矢〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail: matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。

